

故・小泉秀雄先生の野帳 (18)

横内 文人*

The field books of the late Mr.Hideo Koidzumi (18)

Fumito Yokouchi

No.35 1925 (大正 14 年度) 阿寺川溪谷の続き

△コバンギリ (上伊那の市ノ瀬浦にも大樹あり)、ミツバゼリ。

△また諏訪の方にも□山に桐ありという。

サワフタギ、ミヤマシシガシラ、シロバナイワカガミ、シロモジ、ヤマブキショウマ、サイリンヨウラク、カラフトヤナギ (ナガバヤナギ)、ゴヨウツツジ、カンアオイ、センノキ、コハクウンボク、クロウスゴ、ミヤマシグレ、タニギキョウ、シコクスミレ、マツブサ、ハナイカダ、ホオノキ、フユイチゴ、ウリハダカエデ、アサノハカエデ、ケヤマザクラ (葉両面有毛、花梗なし)、フモトスミレ、イノデ、マルバフユイチゴ、アカヤシオ、コウヤマキ (自生)、ゴカヨウオウレン、コウヤノマンネングサ、サクライソウ、マンサク、ユズリハ、カヤラン、サワラ、ヤマツツジ、アカマツ。

濁舟沢□□会所に至る。ミヤマシキミ、ゴカヨウオウレン、キッコウハグマ、イヌツゲ、アセビ、ヤマツツジ、ヒカゲノカズラ、ショウジョウバカマ、シロバナタチツボスミレ、ナガバノスミレサイシン、モチツツジ、イチヤクソウ、ノブキ、タチツボスミレ、ヤブソテツ。

字、河並に至る。xタンポポ (花黄色、角状突起あり、花平開?)、オオバコ、スズメノヒエ、イヌナズナ、トラノオシダ、セリ、サワオグルマ、キランソウ、チャルメルソウ? (根茎なし)、ウスゲヤマザクラ、ケヤキ、ムラサキケマン、ヤマナシの一、ツバキ、ヒカゲツツジ、ドクダミ、スギナ、ツボスミレ、ノイバラ、ヨモギ、ギシギシ、イヌナズナ、ジシバリ、フッキソウ、セリバオウレン、カンアオイ。

中食。温川。アケボノスミレ、ヒメノキシノブ、ヤブレガサ、ビロードシダ、イヌシダ、ニオイタチツボ、キンミズヒキ、バイカウツギ、ミツバツツジ、アセビ、シロバナタチツボスミレ、ヒガンザクラ (自生品)、フデリンドウ、イヌコリヤナギ、ネコヤナギ、スイバ、アカマツ、ケスミレ、イワオモダカ、フキ、

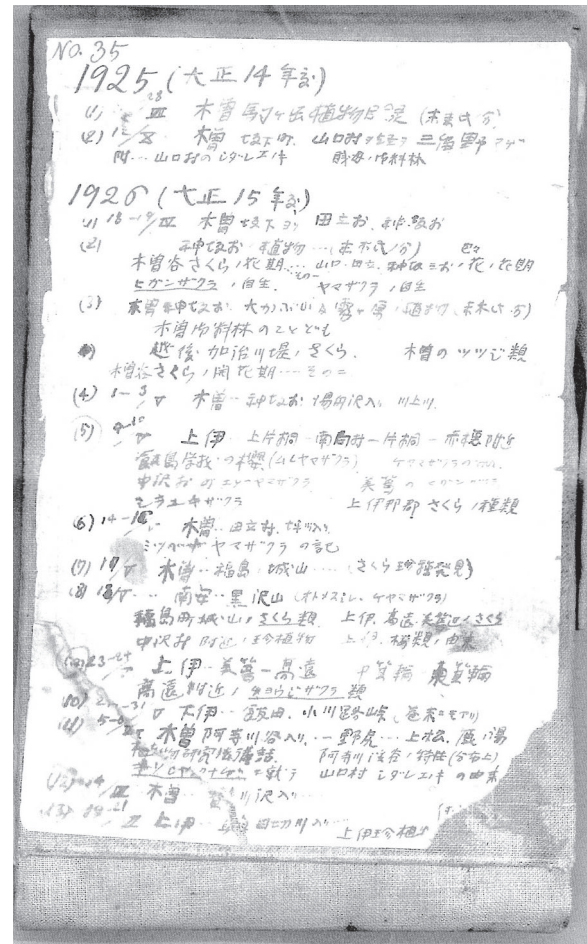


図 1 野帳 No.35 の表紙

スズタケ、ヤマネコノメソウ、タニギキョウ、キイチゴ、ヘビノダイハチ、ベニシダ、フサザクラ、キフジ、ツガ (多し)、サワラ、イワタバコ、アスナロ、ユリワサビ、サワネコノメソウ、ツルデンド、カンスゲ、ヒナスミレ、ケヒナスミレ (両面毛満布、裏面は葉辺紫赤色なり、縁深し)、ヤブコウジ、ミツバカエデ、ギボウシ、イワカガミ、ミサヤマスミレ、xフタバラン、チョウジザクラ、マルバフユイチゴ、アブラチャン、アカヤシオ、ツリバナ、ホウチャクソウ。

○終点付近。タラノキ、ツルウメモドキ、クマイチゴ、ベニマンサク、ホオノキ、ニガナ、コミネカエデ、シコクスミレ、ニガイイチゴ、イタドリ、ハスノハイチゴ、ショウキラン、ゴゼンタチバナ、ツル

* 横内文人 〒399-7402 長野県松本市会田 110

ツゲ、ミヤマワラビ、ゴカヨウオウレン、サワダツ、ホソバトウゲシバ、キヨタキシダ、ヘビノネゴザ、ミヤマヤナギ、ユズリハ、キソキイチゴ、コハクウンボク、テンナンショウの一、イワウチワ、ミヤマシキミ、ツルツゲ、クロソヨゴ、フジシダ、ミヤマシグレ、ミヤマトサミズキ、モミジイチゴ、タチツボスミレの一、サナギイチゴ、

他の人の採りしもの。タツナミソウ、シモツケソウ。

講話（省略）。

◎阿寺川溪谷の特性（分布上の）

1. 暖地植物のやや多くあること（他の谷より多く見た。他になき稀品のものを含む）、ユズリハ、ツゲ、コハクウンボク、ゴヨウツツジ、シコクスミレ、ハスノハイチゴ、イヌザクラ、アセビ、シソバタツナミソウ。

2. 暖地植物の谷奥まで（3, 4里）侵入し居ること。深く侵入する点は他の谷にあまり見ざる特徴なり。例えばベニマンサク、ハスノハイチゴ、コハクウンボク、ゴヨウツツジ、シコクスミレ。

3. 珍奇なるもの。xルリソウ、ナガバヤマグルマ、ヒメシャガ（3里ばかり侵入）、マギリバナウツギ (n.var)、ゴヨウツツジ、フジスミレ、ドウダンツツジ、イヌザクラ。

4. 谷の奥（3里ばかりあり）の低地（海拔低き所）、実地植物の多きこと（この辺「潤葉」落葉樹帯の下方なるに）、ゴカヨウオウレン、イワウチワ、イワカガミ、シロバナイワカガミ、ツルツゲ、ダイヤモンドソウ、クロソヨゴ、オオカメノキ、シモツケソウ、ハンゴンソウ。

6月10日。

○上松発、西小川の谷に入る。鹿の湯まで。橋を渡る。

ドジョウツナギ、イチゴツナギ、オオヤマフスマ、トボシガラ、タンポポ1つ、カモガヤ、ヘビノネゴザ、ノブドウ、コジュズスゲ、カワラマツバ、スイバ、カキドオシ、アオイスマレ、ノアザミ、アキカラマツ、カモジグサ、チャンパギク、タビラコ、ホソイチゴツナギ、ニガナ、ヒキオコシ、ナルコユリ、ヤマハタザオ、ウツギ、アケビ、イヌワラビ、スズメノヒエ、ミミナグサ、オオヤマフスマ、オトギリソウ、コウゾリナ、ナワシロイチゴ、ヤマホトトギス、イタドリ、ボタンヅル、コウモリカズラ、ヤクシソウ、ノミノツツリ、ノミノフスマ、オオバコ、スズメノカタビラ、ツルマサキ、イヌザンショウ、カキドオシ、ミズヒキ、スイカズラ、ウチワドコロ、ウコギ、バ

ライチゴ、ネザサ、フジ、イヌナズナ、ナズナ、ワレモコウ、ヘビイチゴ、スギナ、ハコベ、フキ、ツボスミレ、タチツボスミレ、ケスミレ、ヒメヘビイチゴ、シシウド、ミゾソバ、ヌスビトハギ、トラノオシダ、ヨツバムグラ、カヤノキ、ヨモギ、ヨメナ、コンギク、オニタビラコ、ウマノミツバ、コナスビ、ヤマオダマキ、アカソ、ススキ、オトコエシ、キンポウゲ、キツネノボタン、ヤブスゲ、ヒメジシバリ、アオツツラフジ、ノビル、ヒレアザミ、ヤマウルシ、ヘクソカズラ、ハコベ・食用にす（新開村）、テンナンショウ、サワスゲ、ヒメヘビイチゴ、ミツバツチグリ、ヒトリシズカ、ツルニンジン、サイカチバラ、キンミズヒキ、アブラチャン、キイチゴ、チダケサシ、コゴメウツギ、イヌシダ、ツタ、ヤシャゼンマイ、リュウノウギク、サルマメ、エゴノキ、タムラソウ、ミヤコザサ、ヒメシダ（ショリマ）、イヌコリヤナギ、トチノキ、ヤマアザミ、コバノガマズミ、コナラ、コアジサイ、クヌギ、クリ、イブキ（ジャクシン、cult.）、アゼナルコスゲ、シロモジ、キフジ、アカネスミレ、ツタウルシ、ヤマツツジ、ソヨゴ、シキミ（cult.）、イチイ、エノキ、ヤブスゲ、ノリノキ、ヤマブキ、ヤマノイモ、ミツバウツギ、タニスゲ、イワニガナ、カキドオシ、カンセイタンポポ、ノブドウ、ハシバミ、ケヤキ、イワハタザオ、センノキ、ヤマモミジ、ヌカボ、オニグルミ、ノイバラ、ワラビ、チダケサシ、ヒカゲスゲ、イタドリ、ノニガナ、クマイチゴ、バライチゴ、タネツケバナ、セリ、ゲジゲジシダ、フタリシズカ、ヒメハギ、シケシダ、ヤブマオウ、ユウガギク、ホタルブクロ、カナビキソウ、リンドウ、トリアシショウマ、アカマツ、ホオノキ、ギボウシ、モミジガサ、タチドコロ、カシワ、コバノトネリコ、シロバナニガナ、スズメノヒエ、ヒメスゲ、テンナンショウ、イワガラミ、ノボケ、クマノミズキ、ダンコウバイ、ツルウメモドキ、ヤマハタザオ（毛のあるもの）。

△神社。トコロ、コクサギ、タチシオデ、チゴユリ、フクオウソウ、マイヅルソウ、アケボノスミレ、カラコギカエデ、ミヤマナルコスゲ、タラノキ、ミツバゼリ、キケンショウマ、イタヤカエデ、アサダ、サワグルミ、ヤマブドウ、タニガワスゲ。

上松町字高倉に達す。ヒゴスミレ、バライチゴ、ヤマホトトギス、ヌルデ、イワニガナ、ヤシャブシ、コナラ、ツクバネ（♂）、ズミ、リョウブ、カワラナデシコ、xスミレ（シナノスミレの var. ?）、ヤマスズメノヒエ、ムラサキケマン、サラサケマン、カツラ、トチノキ、ヤマネコノメソウ、ツガ、ナル

コスゲ、タンポポ、ハリスゲ、アギスミレ、ミヤマワラビ、スイバ、ギシギシ、キレバタンポポ、ヤグルマソウ、レンゲツツジ、ヤマエンゴサク、ヤマドリゼンマイ、ゼンマイ、バイケイソウ、オオバセンキュウ、マンサク、コバノミツバツツジ、ミヤマエンレイソウ、ベニバナイチヤクソウ、ハンゴンソウ、ノブキ、カンボク、アサノハカエデ、ツリバナ、オヒョウ、ナルコスゲ、ケヤマザクラ、アケビ、ホソバイタヤ、キンミズヒキ、ヤマオダマキ、トリアシショウマ、ミズギボウシ、ツボスミレ、ナツノタムラソウ、アオチドリ。

中塚、高倉峠にかかる。シラカンバ、ヌカボシソウ、ヤマハンノキ、ミヤマトサミズキ、ヤマゴボウ、フイリヒナスミレ、タネツケバナ、エゾノタチツボスミレ、フクオウソウ、オトコヨウゾメ、キイチゴ、サンカクヅル、ヤマナラシ、コバノガマズミ、フイリフモトスミレ、ヤマナラシ、コバノガマズミ、イタヤメイゲツ、ニシキギ、シデザクラ、マンサク、ヒメスゲ。

高倉峠頂上。ハウチワカエデ、フデリンドウ、ヒメイチゲ、コシアブラ、ブナ、チョウジザクラ、サイリンヨウラク、ヒカゲノカズラ、ヤブデマリ、ヤブラン、コハウチワカエデ、ソヨゴ、マンネンズギ、ホソバノトウゲシバ、バッコヤナギ、ヤブレガサ、ツルツゲ、ミヤマシキミ、キミカゲソウ、アスナロ、ヤマコウバシ、コミネカエデ、ササスゲ、コヒョウタンボク、サラサドウダン。

中食す（姫宮）。ヒメスゲ、コチチブドウダン？、クルマバハグマ、キンモンサワヒヨドリ。

出発。イヌエンジュ、ヒノキ、ノギラン、オキナグサ、ワレモコウ、アズマギク、カクミノスノキ、コバノミツバツツジ、バッコヤナギ、ホソバヤナギ、イヌコリヤナギ、ネコヤナギ、チチブドウダン、コツクバネウツギ。

上赤沢の山（鹿ノ湯に越ゆる峠）。シオガマギク、クマワラビ、コハクウンボク、ハスノハイチゴ、ツルツゲ、ベニマンサク（多し）、ミズメ、シロダモ、カンスゲ、イヌツゲ、xイチゴ、クマイチゴ、バライチゴ、ヒノキの純林、ホオノキ、リョウブ、ヤマコウバシ、ヤマモミジ、イ、ミヤマシキミ、ソヨゴ、ミネカエデ、ミヤマフユイチゴ、リョウブ、ミヤマシグレ、ガマズミ、シノブカグマ、ミヤマシシガシラ、コナラ、ウリハダカエデ、サワギク、ミヤマアオスゲ、フジウツギ、ツクバネソウ、キフジ、アサノハカエデ、オオカメノキ、（イヌザクラ？、ウワミズザクラ？）、ミヤコザサ。

頂上に達す。下る。ハリギリ、ナンキンナナカマド、ルイヨウショウマ、チャルメルソウ、アワブキ、ヤグルマソウ、コアジサイ、アカシデ、ナルコユリ、コハクウンボク、サンカクヅル、イ、ニガナ、フクオウソウ。

湯近づく。シコクスミレ、ミヤマトサミズキ、カンアオイ、ウンモンカンアオイ。

6月7日。鹿の湯発。殿小川。マルバコンロンソウ、キンラン、イワガネゼンマイ、ホテイシダ、マンサク、ベニマンサク、ヤブスゲ、シロダモ、キハギ、マツムシソウ、ミヤマナルコスゲ、イヌブナ、センノキ、タラノキ、マツブサ、ケヤキ、ホウチャクソウ、アゼナルコスゲ、クズ、ヤツシロソウ、バライチゴ、ヤブデマリ、アヤメ、タデノウミコンロンソウ、サイカチ、トチノキ、ウコギ、フサザクラ、イワガラミ、ハナイカダ、シラキ、ケンボナシ、ヒメレンゲ、イタヤメイゲツ、アワブキ、コクワ、コケイラン、シナノガキ、ミヤマクロモジ、コウゾ、アケボノスミレ、サワオグルマ、イワガネソウ、イブキジャコウソウ（木曾になし）、カンセイタンポポ、オヒョウ、エビヅル、コウモリカズラ、ヒメシダ、ナライシダ。

◎山口村の枝垂榎の由来。

植えた人。山口の人・宮下茂兵衛（現妻籠）の祖父が植えたものにて、裏の竹藪より掘り取りしものなりと云う。之を山口の宮下氏の家に植えたものを…□島様に移したるものなりと。

6月14日。賛川沢。ヒヨクソウ、ヤブヘビイチゴ、ウラジロノキ、ハギ、クリ、マスクサ、コバノガマズミ、ガマズミ、コナラ、ミツバウツギ、ヒノキ、ダンコウバイ、タチドコロ、コクワ、サルナシ、ヤマブドウ、ノイバラ、クマイチゴ、キイチゴ、フジウツギ、イヌコリヤナギ、ウド、ヤマヨモギ、イタドリ、キフジ、イチゴツナギ、ナガハグサ、マグワ、ケヤマザクラ、ミツバアケビ、ズミ、ヤマツツジ、ネジキ、コバノミツバツツジ、フキ、シラカンバ、シシガシラ、スノキ、キンボウゲ、カワラマツバ、ミヤコグサ、オオヤマフスマ、ニガナ、メドハギ、オカトラノオ、フジ、シシガシラ、ニシキウツギ、ヤマブキ、マンサク、コバノトネリコ、ヨメナ、イヌワラビ、フクオウソウ、ヤマハハコ、リョウブ、トリアシショウマ、イヌシダ、ヤマハンノキ、コウゾリナ、クズ、ヘビノネゴザ、タンポポ1つ、ノブドウ、アカマツ、タマアジサイ、アカソ、バッコヤ

ナギ、マンサク、ヤマウルシ、サルトリイバラ、ホツツジ、イタヤメイゲツ、ウリカエデ、ニガイチゴ、オトギリソウ、キフジ、サンカクヅル、ヤシャブシ、タチツボスミレ、サンガイバラ、ツリバナ、アワブキ、オオバコ、カニツリグサ、クサギ、ヌルデ、ツルウメモドキ、ヤブマメ、ウワバミソウ、ソヨゴ、バイカウツギ、サワシバ、ウシコロシ、マタタビ、イヌガンソク、ヤマニンジン、ミミナグサ、ミヤマイラクサ、クズ、オオバノヤエムグラ、バライチゴ、ツリフネソウ、ギシギシ、チャンパギク、ボタンヅル、キツリフネ、ヤクシソウ、ミズヒキ、オトコエシ、ジシバリ、ホソバイタヤ、ニシキギ、カラフトヤナギ、ネコヤナギ、ヤマモミジ、スイバ、ツルキケマン（奈川村奈川渡に多し）、カラマツソウ、アキカラマツ、カモジグサ、カラハナソウ、メギ、ヤマアザミ、ウコギ、キンミズヒキ、ヘビイチゴ、ヤマイチゴツナギ、ウチワドコロ、オニタビラコ、ヒヨドリバナ、ヒメハギ、タニセリモドキ、タラノキ、ミツバウツギ、アキノウナギヅカミ、ヤブマメ、アオイスマレ、ゲンノショウコ、トボシガラ、ウバユリ、ウリノキ、アケビ、アカネ、タガソデソウ、サワスゲ、マスカサ、トラノオシダ、オドリコソウ、イワデンダ、ヤマドリゼンマイ、クルマムグラ、アカバナ、ゴマナ、ミヤマナルコスゲ、ヤマブキショウマ、ニシキウツギ、ケヤキ、ヤマハタザオ、オオバセンキュウ、ハクウンボク、ツタウルシ、フサザクラ、クジャクシダ、ボタンヅル、ツルネコノメソウ、ナズナ。

小□から中食。ミズナラ、イワガラミ、ヤマハハコ、フサザクラ、ナルコユリ、カツラ、ニワトコ、サワネコノメソウ、ヤグルマソウ、タネツケバナ、キオン、ミツバベンケイソウ、ヤマズメノヒエ。

6月19日。興田切川入り。

△フイリエゾノタチツボスミレ（三義村字□□□よりの御所平峠にかかる手前を上りたる所）、高さ1尺内外、花紫、距少し□□長し溝あり。葉にはフイリタチツボスミレに同一の斑入りあり。紫赤色。

△ホソババイカウツギ。東箕輪村南小河内 高雄山に登る途中、山麓地帯（平野の中）。葉の幅1/2～1/3、葉先に1, 2の小牙齒あり、又は全縁。極く細し。幅2～3分、長さ1～2寸、平滑。花はG□、□緑色、K□4、萼片は広卵形、尾状突起に延長す。C 4 ?, A 4 + 4にて淡緑色。花は小形なり。n.sp ?。

△ミツバタチツボスミレ（南箕輪村学校の東にあり。ヒガンザクラの大木の木の下に簇生す。□葉は

葉化す。大形なり。上方のもの程）。

△カギタチツボスミレ。御所平峠の西南半□より少し上りたる所にて「フイリエゾノタチツボスミレ」と同所にあり。距は頗る長くして（普通品より1/3長し）、先端は巻曲す。花は紫青色、普通なり。

△サイリンヨウラク。花冠筒部の方々に斑ありて□は薄き方なり。御所平峠にあり。

△タカネザクラ（経ヶ岳産。頂上に多し。花は淡紅色、重鋸歯、茶褐色）。

△ミミカキグサ。南箕輪村北殿小湿地にあり。花は黄色。

△シャガ。高雄山に至る時、炭焼き小屋付近にありと(?)。

△スグリ。高雄山の樽沢にあり。

△ツルタガラシ。南箕輪村字田畑の溝（天竜川の沖積層、段丘の下方にあり）。

飯島発。ハナヒリノキ。トボシガラ、シバ、ウシノケグサ、ナガハグサ、ニガナ、マルバサンキライ、カモジグサ、カニツリグサ、ミヤコグサ、タチツボスミレ、シロツメクサ、ツユクサ、コマツナギ、ヨモギ、ヒルガオ、ネザサ、ワラビ、コナラ、ワレモコウ、メダラ、カキ、ノイバラ、タガネソウ、コゴメウツギ、フタバハギ、タニセリモドキ、エビラフジ、ヤマノイモ、キジムシロ、カワラマツバ、クサボケ、フキ、タニゼリ、クリ、ケヤキ、フジ、ホタルブクロ、イボタノキ、ボタンヅル、ユウガギク、チダケサシ、キンボウゲ、ヤブマオウ、ヘビノネゴザ、オニタビラコ、ハハコグサ、スイバ、ノチドメ、オヘビイチゴ、サギゴケ、ミミナグサ、ヨツバムグラ、ヨメナ、タビラコ、キツネアザミ、スズメノヒエ、ノカンゾウ、ヤブマメ、ウツボグサ、イヌコリヤナギ、ノビル、イタドリ、クズ、スイカズラ、アケビ、ウツギ、ボタンヅル、ネコヤナギ、ショウジョウバカマ、ヨシ、スギナ、ミズギボウシ、タンポポ1つ、ヒメシダ（ショリマ）、ギシギシ、オオバコ、キツネノボタン、ミゾソバ、タニスゲ、イチゴツナギ、ドジョウツナギ、ヘビイチゴ、ナワシロイチゴ、フキ、アゼナルコスゲ、ゲンノショウコ、ノアザミ、ヤクシソウ、ソヨゴ、アオツツラフジ、ニガイチゴ、ヒメスゲ、ワラビ、オトコエシ、ヤマツツジ、エゴノキ、アカマツ、サルトリイバラ、サワラ、タチシオデ、レンゲツツジ。

小松林に入る。オケラ、ヤマシロギク、ミツバツチグリ、エビラフジ、ノリノキ、ヌスビトハギ、ヤマジノホトトギス、ゴウソ、ヒメゴウソ、ノブドウ、

ヤシャゼンマイ、イワニガナ、ヒメハギ、ネコハギ、アリノトウグサ、タチツボスミレ、イヌタデ、チチコグサ、マルバサンキライ、ツルウメモドキ、ウツギ、イヌザンショウ、オトコヨモギ、ヤマツツジ、ネズミサシ、ヒノキ、サワラ、トダシバ、ネザサ、アズマザサ、イヌツゲ、ハルリンドウ、ノリノキ、ヒメゴウソ、ノテンツキ、スイカズラ、シンガシラ、オカトラノオ、トチノキ、ミツバアケビ、ヤマナラシ、ズミ、アマドコロ、イボタノキ、ネジキ、イヌガンソク、コバノミツバツツジ、センノキ、メドハギ、ヒメスゲ、シラカンバ、リョウブ、ウチワマンネンズギ、イソノキ、ガマズミ、アキグミ、エゴノキ、ナツハゼ。

休む(河畔)。ウメガサソウ、フデリンドウ、ケヤマザクラ、ナツハゼ、コアジサイ、ハルリンドウ、ニシキウツギ、ヤシャブシ、キハギ、ハギ、ニシキギ、ミヤマガマズミ、イチヤクソウ、ウツギ、ガマズミ、ダンコウバイ、コバノガマズミ、マルバカエデ、ウリカエデ、リュウノウギク、ムカシヨモギ、ホソイチゴツナギ、キンミズヒキ、キリンソウ、カワラナデシコ、クララ、チャンパギク、タムラソウ、ヤマモミジ、ヌカボシソウ、シバヤナギ、カナビキソウ、タマアジサイ、アブラシバ、ミヤマナルコスゲ、ヤマハハコ、キイチゴ、フイリタチツボスミレ、オオバセンキュウ、アカソ、ヒヨドリバナ、イノデ、ウド、ミツバツツジ、ノキシノブ、イヌヨモギ、ホソバヤマハハコ、ジュウニヒトエ、ヌカボ、アキノハハコグサ、トボシガラ、カラマツソウ、ヤマハタザオ、ソバナ、ヤマイチゴツナギ、ホソバヨツバムグラ?、ケスミレ、カワラマツバ、クマヤナギ、ジシバリ、ハタザオ、エゾノタチツボスミレ、メドハギ、イワガラミ、ツメクサ、エゾノタネツケバナ、アカネ、オトギリソウ、モミ、ツガ、アキグミ、タニガワスゲ、ズミ。満の道に上る。ソメイヨシノ(cult.)、センボンヤリ、カワラヨモギ、タカサゴソウ、コクウ、ヤマブキ、シシウド、シラキ、クマイチゴ。

中昼す。イワデンダ、ニシキギ、シオガマギク、タンポポ1つ、ウツボグサ、クサギ、ノビル、ハタザオ、サワシバ、ノアザミ、ヤマブキ、カタバミ、サンカクヅル、ホソエウリハダ、ヤマウコギ、オキナグサ、アゼスゲ、カスマグサ、サワスゲ、ツクバネ、ヤマキケマン、ツタウルシ、アカシデ、シラキ、シナノキ。

山の神より河を渡る。ツリバナ、ヌルデ、イタヤメイゲツ、オオバヤシャブシ?、シラスゲ?、イブキヌカボ、エゾノタネツケバナ、トラノオシダ、タ

チコゴメグサ、マツブサ、ハンゴンソウ、クジャクシダ、オオヤマフスマ、イヌシダ、シシガシラ、イチヤクソウ、ヤマボウシ、ミズナラ、シロバナニガナ、エゴノキ、オトコヨウゾメ、コゴメウツギ、チゴユリ、イタヤメイゲツ、カヤノキ、オオミツバカエデ(チドリノキ)、サワフタギ、タラノキ、ミヤマクマワラビ、イヌワラビ、ヤマモミジ、ミヤマエンレイソウ、イタヤカエデ、アワブキ、フタリシズカ、ナルコユリ、サイコクバラ、トリアシショウマ、クマシデ、ヤブレガサ、レンゲツツジ、ハシバミ、イヌブナ、ヒカゲノカズラ、ツノハシバミ、リンドウ、ナツハゼ、バйкаウツギ、イワカガミ、バッコヤナギ、ツクバネ、ウリハダカエデ、マツブサ、シロバナスミレ、ベニバナツクバネウツギ、ハナヒリノキ、アクシバ、ニリンソウ、ノウゴイチゴ、ヤグルマソウ、オオカメノキ、シロバナヘビイチゴ、ツリガネニンジン、ホソバコリヤナギ、ヤマボクチ、マツハダ、コハクウンボク、ホツツジ、ハウチワカエデ、カツラ、イヌシダ、ダケカンバ、フサザクラ、ノビネチドリ、ウワバミソウ、ヤマオダマキ、クルマムグラ、ヨブスマソウ、イワガネゼンマイ、アサノハカエデ、ミズヒキ、ミツバゼリ、センボンヤリ、ミヤマエンレイソウ、バйкаウツギ、ヤマドリゼンマイ、ヤブスゲ、イヌナズナ、ヒメジョオン。

(炭小屋あり)。クロモジ、ホオノキ、オオカメノキ、セリバオウレン、ミヤマガマズミ、アオフタバラン、ミズナラ、カンスゲ、マイヅルソウ、ニシノハウチワ、キヨタキシダ、メンマ、ヤマブドウ、ホソエウリハダ、ウリハダカエデ、ベニバナイチヤクソウ、ミヤマハタザオ、ギンラン、ツルマサキ、オオノアザミ、トクサ、ウラジロイチゴ、ミツバカエデ。

△河を渡り□□に至る。ツルネコノメソウ、ツルアジサイ、オノエヤナギ、オオバヤシャブシ?、サイハダカンバ、ヤマハンノキ、ヤマモミジ、オオミツバカエデ、リョウブ、マルバカエデ、ベニバナツクバネウツギ、ブナ、ホテイシダ、アオチドリ、コミネカエデ、ホツツジ、クマシデ、クガイソウ。

滝を進む。ミヤマカラマツ、ミズキ、ツリバナ、アサノハカエデ、メンマ、ヘビノダイハチ、ホソバイタヤ、コケイラン、ナライシダ、ナルコユリ、ヤマコウバシ、ソバナ、ミヤマタニソバ、ヤマブドウ、クロモジ、サイリンヨウラク、マタタビ、フジウツギ、ハクウンボク、トチノキ、ウワミズザクラ、ノビネチドリ、ミヤマウラボシ、オトコヨウゾメ、ダイモンジソウ。

古しも山(越百山)。エゾハタザオ、ヤマハタザオ、

オオイタヤメイゲツ、スズタケ、マユミ、ミヤママ
タタビ、ヤマヌカボ、ツルツゲ、イブキヌカボ、ク
リンユキフデ、ニワトコ、ミヤマオドリコソウ、コ
ナスビ。

休み（日向小屋）。タニギキョウ、エゾハタザオ、
イワガラミ、フクオウソウ、シラネワラビ、コミネ
カエデ、ブナ、ヨツバヒヨドリ、モミジハグマ、コ
ミヤマカタバミ、マルバフユイチゴ、ゴカヨウオウ
レン、ギンラン、ノブキ、ツルツゲ、ミヤマシキミ、
コシアブラ、スズタケ、バイカウツギ、フデリンド
ウ、ミヤコザサ、オクヤマアザミ、ミヤマウラジロ
イチゴ、ミヤママタタビ、イヌシデ、ヤマブキシヨ
ウマ、トカチヤナギ、カラマツソウ、ヨロイグサ？、
ミズキ。

オンボロザワに至る。オガラバナ、ヘビノネゴザ、
クマイチゴ、サワギク、コチャルメルソウ、ウスバ
サイシン、ミズ、クロクモソウ、フキ、ルイヨウショ
ウマ、ミヤマワラビ、イヌワラビ、ミヤマノキシノブ、
オシダ、ミヤマウラボシ、ヤマイヌワラビ、イノデ、
ヘビノネゴザ、イワデンダ、イヌガンソク、コシア
ブラ、ギンリョウソウ、サワグルミ、タマガワホト
トギス、モミジハグマ、ウスバサイシン、マルバコ
ンロンソウ、クジャクシダ、ホウチャクソウ、ミヤ
マイラクサ、トチバニンジン、オヒョウ、ミツバショ
ウマ、クリンユキフデ、キツリフネ、テンナンショ
ウ、トクサ、ミヤマカンスゲ、ミヤマスマミレ。

△ゴモクシャクナゲ（5, 6 弁もあり。7 本あらん）
採集せり。レンプクソウ、ケヒナスミレ（n.var.）。

小屋あり。xネコノメソウ、キケンショウマ、ツ
バメオモト、ナガジラミ、ニリンソウ、ミヤマカタ
バミ、ヤシャビシャク、ナルコユリ、ミヤマシキミ、
オノエスゲ、ツクバネソウ、オガラバナ、クロモジ、
ニガイチゴ、サワラ、カニコウモリ、シナノキ、コ
ミネカエデ、ネマガリダケ、ミヤマシグレ、オオヤ
マレンゲ、ヒロハノツリバナ、ヒロハヤマハハコ、
（キジノオシダ？）、ゴカヨウオウレン、コケシノブ、
シノブカグマ、ミヤマシシガシラ（オサシダ）、イ
ワカガミ、ヒノキ、サイリンヨウラク、イヌシデ、
ヒロハカツラ？、コハクウンボク、タケシマラン、
オオシャクナゲ、スノキ、ヤシャブシ、ヒメスゲ、
クロソヨゴ、カモメラン、イチヨウラン、ヌカボシ
ソウ、カギタチツボスミレ、クロベ、コヨウラクツ
ツジ、ウラジロモミ、アカシデ、コシアブラ、コミ
ネカエデ。

△この辺りシオジ平という。シオジ多し、ダケカ
ンバ、アオホオズキ（？）、アカシデ、コシアブラ、

オシダ、キヨタキシダ、クマワラビ、ハリスゲ、サ
ワグルミ。

6月20日。シオジ平の小屋発。オヒョウ、シオジ、
ジュウモンジシダ、ウスバサイシン、アマチャノキ、
ミヤマシグレ、ニガイチゴ、リョウブ、オオヤマレ
ンゲ、ミヤマウラジロイチゴ、ダケカンバ、ミズキ、
シロバナヘビイチゴ、クロベ、コメツガ、ミヤマワ
ラビ、ミヤマカタバミ、コヨウラクツツジ、オガラ
バナ、ベニバナツクバネウツギ、コミネカエデ、タ
ラノキ、イワガラミ、オオカメノキ、サイリンヨウ
ラク、タケシマラン、アクシバ、ゴカヨウオウレン、
シノブカグマ、ヤマソテツ、アオジクスノキ、クロ
ソヨゴ、ツバメオモト、イタドリ、カギスミレ、ナ
ンタイシダ、イチヨウラン、ズダヤクシュ、ホソバ
トウゲシバ、ハンショウヅル、カモメラン、オオバ
ヨツバムグラ、カギタチツボスミレ、ツタウルシ、
イワガラミ、イワセントウソウ、メンマ、オオバコ、
コチャルメルソウ、ヌカボシソウ、ヒロハヤマハハ
コ、ヤハズハンノキ、ミヤマノキシノブ、クマイチ
ゴ、ミヤマナルコスゲ、フイリタチツボスミレ、ヤ
シャブシ、コバノトネリコ、ネマガリダケ、ニワトコ、
カツラ、アオスゲ、ノキシノブ、サワグルミ、ヤマ
ブキショウマ、ツルウメモドキ、ホソバヤナギ、イ
ヌガンソク、タラノキ、カラマツ、ヒメコマツ、ア
ブラシバ、コバナタチツボスミレ、クロソヨゴ、キ
ソチドリ。

本沢に入る。アキノキリンソウ、ミヤマカタバミ、
イワセントウソウ、ヤグルマソウ、メンマ、イタド
リ、コミヤマカエデ、イワガラミ、ミヤマシシウド、
オオバタネツケバナ、カギタチツボスミレ、ミヤマ
トウバナ、ヒキオコシ（ミヤマ？）、イチヨウラン、
ベニバナイチヤクソウ、フイリタチツボスミレ、ク
リンユキフデ、ヤマボクチ、ミヤマカンスゲ、ハウ
チワカエデ、カニコウモリ、ツタウルシ、マルバフ
ユイチゴ、ノブキ、ミヤマタニソバ、ヨブスマソウ、
ホソバトリカブト、モチツツジ、ハンショウヅル、
キバナノコマノツメ、ツクバネソウ、マルバネコノ
メソウ（？）、シラネワラビ、ミヤマエンレイソウ、
ワダソウ、シモツケソウ、ウラジロモミ、タカネザ
クラ、クロクモソウ、トウヒ、イヌコリヤナギ、オ
ノオレカンバ、ミヤマイボタ、ルイヨウショウマ、
ユキザサ、ナナカマド、イトスゲ、スノキ、シナノ
キ、カラマツ、トウゴクミツバツツジ、クマイチゴ、
ヤハズハンノキ、ダケカンバ、サイハダカンバ、ニ
シキウツギ（？）、ツルアジサイ。

小休す。ヤシャビシャク、オオバセンキュウ、タニウツギ、ハリブキ、クルマバツクバネソウ、ネコシデ、ルイヨウボタン、イワダレゴケ、コウヤノマンネンゴケ、フイリタチツボスミレ、コケシノブ、ムラサキチョウチンゴケ、ヒメミヤマウズラ、イワカガミ、コメツガ、ヤマヨモギ、シロバナヘビイチゴ。

この辺、溪流に沿って潤葉樹林並行して生ずること他に一般なるが、その中に交じりてカラマツは点々と列をなして上流に向かって林生せり。トウゴクミツバツツジ、ハクサンオミナエシ、ホタルブクロ、チョウセンゴヨウ、ネバリノギラン、ホソバシャクナゲ（五弁のみなり）、キツリフネ、オオバミゾホオズキ。

6月21日。シオジ平小屋発。オオヒナノウスツボ、トボシガラ、ミヤマハコベ？、ウラジロアザミ、メギ、ハナイカダ、ヨツバヒヨドリ、ナンバンハコベ。

6月26日。藪原より奈川村へ。味噌川を溯る。ニシキウツギ (cult.)、シロバナアカツメクサ、コメススキ、スイバ、オサバグサ（平沢村の奥山にありと。奥原君）、ハタザオ、トラノオ、クロウメモドキ、モチツツジ、ノビル、ボタンヅル、スズメノチャヒキ、ノイバラ、ヒョウタンボク、コマツナギ、カワラマツバ、ヒメスイバ、イタドリ、クサボタン、クマイチゴ、ホソイチゴツナギ、ヨモギ、ナズナ、イヌナズナ、タンポポ1つ、ネコヤナギ、シバ、キンミズヒキ、ノブドウ、オオカワズスゲ、ヤブジラミ、オニグルミ、アケビ、ヤマブキ、ススキ、シロバナニガナ、カニツリグサ、フジ、クロアブラガヤ、ナワシロイチゴ、コウヤワラビ、フキ、オオヤマフスマ、ショリマ、チャンパギク、ヨシ、イヌコリヤナギ、ゲンノショウコ、カラコギカエデ、ウリカエデ、ヌスビトハギ、ヤブマオウ、ヨメナ、ヒロハヘクソカズラ、クマヤナギ、コンギク、スギナ、ツルウメモドキ、モメンヅル、ミズギボウシ、タニガワスゲ、ミノボロスゲ、キツネノボタン、キンボウゲ、オオバコ、ミチヤナギ、オトコヨモギ、カワラハハコ、ニガナ、コウゾリナ、ミミナグサ、サギゴケ、ノチドメ、ミゾソバ、ジシバリ、ノアザミ、ミソハギ、アカザ、イヌゴマ、イヌビユ、ツユクサ、アカソ、スズメノカタビラ、ヒメムカシヨモギ、コウモリカズラ、ボタンヅル、スズメノテッポウ、イグサ、タバコ、ヤエムグラ、クサノオウ、ウシハコベ、イヌワラビ、ツメクサ、スイカズラ、ミツバウツギ。

字小木曾（木祖村）に至る。ギシギシ、カラハナ

ソウ、シロツメクサ、シロバナニガナ、ノダケ、ヘビノネゴザ、トボシガラ、カモガヤ、サイカチ、ニガイチゴ。

小木曾分教場に至る。アヤメ、ウマノミツバ、ダイコンソウ、ヤマオダマキ、オトギリソウ、チダケサシ、ヤマハタザオ（又毛が少しあり）、クズ、ドクゼリ、アゼスゲ、タネツケバナ、クロアブラガヤ、イヌゴマ、ノアザミ、カラマツソウ、シラカンバ、サイハダカンバ、ヒレアザミ、カリヤス、マユミ、ニシキギ、ビロードスゲ、カナビキソウ、リュウノウギク、マツムシソウ、ミノボロスゲ、ヒメヘビイチゴ、タカサゴソウ、ヨツバムグラ、カンボク、カラコギカエデ、オオヤマフスマ、ヤブデマリ、ウチワドコロ、バイカウツギ、アケビ、カンサイタンポポに近きタンポポ、ウド、ニレ、ウコギ、ヤマハンノキ、ヤブデマリ、クルマバナ、ノコンギク、ササユリ、コメガヤ、オニタビラコ、シナノキ、ナルコユリ、タマアジサイ、イタヤ、イブキヌカボ。

小休す。サルナシ、チョウセンゴミシ、ヤグルマソウ、ホソバイタヤ、ダンコウバイ、カワラサイコ、ヒヨクソウ、タンポポ、ズミ、ヤマブドウ、ヌルデ、ヘビノダイハチ、アカネ、ハタザオ、マルバサンキライ、オキナグサ、オカトラノオ、コマツナギ、ヤハズソウ、クリ、ケスミレ、ノイバラ、タチツボスミレ、ヤマブキ、ノリノキ、クリ、アケビ、ヌルデ、バイカウツギ、スズメノヒエ、シバ、シラカンバ、キイチゴ、ハギ、ヤマウルシ、フジ。

△この辺の山は潤葉樹多く、針葉樹としては山麓平地にカラマツの人工林点々とあり。山奥には自然生あり（風吹山）（奈川の奥、大白川のご料林の奥、鉢盛山の一部）、オオシャクナゲ（淡紅色）あり多い。ショウジョウスゲ、ツノハシバミ、タラノキ、ヒメウツギ、ヤマハンノキ、レンゲツツジ、メンマ（オシダ）、ヘビノネゴザ、センノキ、サルナシ、クマシデ、ウワミズザクラ、ツリガネニンジン、ヤマゴボウ、ヤマニガナ、ミズ、トリアシショウマ、カワラナデシコ、ハシバミ、ヤマハハコ、キイチゴ、ノアザミ、フタリシズカ、ヤマシロギク、ミヤマザクラ、イヌガンソク、トラノオシダ、クサソテツ、コメガヤ、シロニガナ、コマユミ、イタヤメイゲツ、ヤマモミジ、クガイソウ、シオデ、シシガシラ、ネジキ、カラマツソウ、ベニバナイチヤクソウ、コナラ、ミズナラ、ギボウシ、ヒノキ、ミヤコザサ、ハウチワカエデ、エゾノタチツボスミレ、ウド、ミヤママタタビ、クマシデ、ミツバツチグリ。

峠に上る（境峠）。コシアブラ、ハウチワカエデ、

リョウブ、ニガイチゴ、タニスゲ、シバスゲ、ムラサキエゾノタチツボスミレ、トチノキ、マタタビ、ヤマハハコ、ヤマズズメノヒエ、ウド、カラハナソウ、ササスゲ、ヒメスゲ、イタドリ、リンドウ、キジムシロ、ヤマドリゼンマイ、ケヤマザクラ、ヒノキ、アクシバ、ウスノキ、シラカンバ。

△峠下に純林にして潤葉樹林（ミズナラ、シラカンバ、ケヤマザクラ、トチノキ等）をなす。アマドコロ、ギンラン、マイヅルソウ、ヤマボクチ、キイチゴ、ヤマオダマキ、リュウノウギク、ヤマハハコ、チゴユリ、クガイソウ、オカトラノオ、ニガナ、シラヤマギク、ササスゲ、マルバダケブキ、ミヤマナルコユリ、サワフタギ、ズミ、ヤマハンノキ、シシガシラ、センボンヤリ、ノリノキ、カモメラン、ツボスミレ、クルマバハグマ。

△峠の茶屋で中屋。之より峠の頂。ミヤマカラマツソウ、バイケイソウ、カラマツソウ、ツルアジサイ、モミ、サワラ、ヒノキ等のが交じる。ウリハダカエデ、ハウチワカエデ、イタヤメイゲツ、アツモリソウもありという。ミヤマガマズミ、ウスノキ、シナノキ、ブナ、オオカワズスゲ、ビロードスゲ、コミネカエデ、オオカメノキ、アサノハカエデ、ヤマドリゼンマイ、ミヤマイボタ、ヤマブドウ、タカラコウ、センノキ、ハンゴンソウ、ヤワラシダ、イヌコリヤナギ、キンボウゲ、サワダツ、ハシバミ、サイリンヨウラク、ノリノキ、イグサ、カサスゲ、ゴナマ、ナンキンナナカマド、ヤマハンノキ、ヤマウルシ。

△この辺、湿地なり。リョウブ、アキノキリンソウ、コシアブラ、バッコヤナギ、ツルツゲ、ギボウシ、バイケイソウ、ショウジョウバカマ、マイヅルソウ、タケシマラン、ツバメオモト、フタバラン、マンネンスギ、オオカメノキ、マルバカエデ、コヨウラクツツジ、ミヤマシグレ、ヒカゲノカズラ、ヒメイチゲ、ミヤコザサ、イヌツゲ、ヌカボシソウ、カモメラン、ズダヤクシュ、ウワミズザクラ、ホザキカエデ、ヤマモミジ、タニスゲ、ゼンマイ、シラネウラボ、シノブカグマ、イワガラミ、フクオウソウ、ヘビノネゴザ、ヤマハハコ、シシガシラ、サワダツ、アカシデ、エンレイソウ、イヌガンソク、ハンゴンソウ、トリアシショウマ、ヒキオコシ、ムラサキヤシオツツジ、ミズキ、ミヤマウラボ、ノブキ、ヤグルマソウ、オオバセンキュウ、キソチドリ、ニワトコ、ベニバナイチヤクソウ、ヌスビトハギ、オトコヨモギ、オノエヤナギ、ミズナラ、ダケカンバ、バッコヤナギ、マユミ、フウロソウ、ホガエリガヤ、クルマバハグマ、コバノトネリコ、ウラジロモミ、マタタビ、タ

マガワホトトギス、イワカガミ、タケシマラン、ミヤマトウバナ、ホオノキ、タチツボスミレ、ミヤマエンレイソウ、カニコウモリ、イタヤ、ミヤマシキミ、マルバノチョウリョウソウ、ナツユキソウ、コチャルメルソウ、ヒメスゲ、アクシバ、ナルコユリ、ゴゼンタチバナ、ヤマソテツ、ヤマオダマキ、ホザキカエデ、カモメラン、ヒロハノツリバナ、ツボスミレ、ウバユリ、クロソヨゴ、ツルアリドオシ、クロベ、ハリガネカズラ、マンネンスギ、ナナカマド、ミヤマザクラ、ミヤマシグレ、ギンリョウソウ、ウスノキ、コミヤマカタバミ、モミジハグマ、ネコノメソウ、オオバヤエムグラ、シオガマギク、ヒメハギ、タデノウミコンロンソウ、ヒメイズイ、オヤマリンドウ、モミジカラマツ、ミヤマカンスゲ、ミノボロスゲ、エゾノタチツボスミレ、トモエソウ、シロバナニガナ、コオニユリ、ホタルサイコ。

△下る。峠は 4940 尺 (1500 m)、上高地位なり。ウラジロモミ、アサノハカエデ、クリンユキフデ、ウド、エダウチウツボグサ（やや湿地性）、テングクワガタ、サイリンヨウラク、ザゼンソウ、モミジカラマツ、ナツユキソウ、ミヤマナルコスゲ、スノキ、オオバタネツケバナ、ナルコスゲ、オオヤマレンゲ、ミヤマイボタ、ルイヨウショウマ、ゼンマイ、ヤマズズメノヒエ、ヤナギラン、トチノキ、マルバノチョウリョウソウ、タネツケバナ、オヤマリンドウ、ヒメイズイ。

潤葉樹林帯となる（下りとなる）。スズラン、ヤマボクチ、ヤマハハコ、コメガヤ、ベニバナイチヤクソウ、ナガバヤナギ、ナツユキソウ、ミヤマカラマツソウ、ウスノキ、シオガマギク、ナワシロイチゴ、バイカウツギ、サワグルミ、オトギリソウ、サワギク。

山麓となる。キンミズヒキ、クサボタン、イタドリ、フキ、ギボウシ、マユミ、クマシデ、ヤマアザミ、ミズナラ、ササスゲ、ズミ、ヤマナシ、オキナグサ、ウチワドコロ、フジ、ノイバラ、ヤマモミジ、アカネ、ムラサキマユミ、ヨブスマソウ、テンナンショウ、シオガマギク、ウツボグサ、カンボク、タガソデソウ、シシウド、カワラマツバ、ヤマオダマキ、オオヤマフスマ、ウワミズザクラ、ニシキウツギ、エゾヤマザクラ、クサノオウ、ムラサキケマン、タニソバ、ミゾソバ。

寄合渡に至る。ヒョウタンボク、カスマグサ。

寄合渡牡丹屋に宿る。学校の付近。

6月27日。奈川村字寄合渡発。ツリスゲ、ミゾソバ、フキ、ウド、ヤマオダマキ、ヤブマメ、アケビ、

ノイバラ、コメガヤ、トリアシショウマ、ヤマヨモギ、ノカンゾウ、イタドリ、ニガナ、オトギリソウ、ムラサキエゾノタチツボスミレ、アヤメ、トラノオシダ、ヘビノネゴザ、ミツバツチグリ、ホソイチゴツナギ、スズメノカタビラ、イグサ、ヒメスゲ、キンポウゲ、コンギク、トボシガラ、ヨツバムグラ、スギナ、ヒメヘビイチゴ、オオバコ、ゲンノショウコ、カワラマツバ、オオヤマフスマ、ショリマ、ウチワドコロ、イボタノキ、イヌコリヤナギ、メギ、タニセリモドキ、クサボタン、ボタンヅル、カニツリグサ、ハシバミ、サラシナショウマ、オシダ（メンマ）、カンボク、ズダヤクシュ、ニガイチゴ、キイチゴ、ミズナラ、タチツボスミレ、ゴマナ、イワニガナ、シナノキ、ダンコウバイ、ヤマブドウ、バイカウツギ、ヤマスズメノヒエ、ウリハダカエデ、ホソバイタヤ、トリアシショウマ、ヤマブキ、ノアザミ、オオバセンキュウ、ナガバヤナギ、サワシバ、ヘビノダイハチ、フジ、ズミ、ハンゴンソウ、オニグルミ、オオバタネツケバナ、シバ、ギシギシ、カラハナソウ、ショリマ、クマヤナギ、クサソテツ、イタドリ、ニワトコ、ツルキケマン（悪臭少し）、タニソバ、ヤマハタザオ、サイカチバラ、ミズヒキ、クマイチゴ、ナワシロイチゴ、チャンパギク、ノチドメ、オニタビラコ、クルマバナ、ノビネチドリ、クジャクシダ、タネツケバナ、タデノウミコンロンソウ、オオカメノキ、コクウ、ウワバミソウ、キツリフネ、ハナйкаダ、カツラ、ハウチワカエデ、ニガイチゴ、カワヤナギ、ネコヤナギ、クルマムグラ、アカネ、ヒノキ、アサノハカエデ、クリンユキフデ、フタリシズカ、ミミナグサ、トモエソウ、ヤマキケマン、ヤマオダマキ、ヤマヌカボ、サワギク、スイバ、ヤマウコギ、ホソバトリカブト、ヤブマメ、カタバミ、ヤマニンジン、クサノオウ、ジシバリ、ノミノフスマ、テングクワガタ、セリ、ニワヤナギ、ツメクサ、アカザ、ムラサキケマン、ヒヨクソウ、ススキ、ツルウメモドキ、コナスビ、ウシハコベ、ナズナ、ヤマゴボウ（cult.）、カキドオシ、スズメノテッポウ、バライチゴ、タンポポ、アキグミ、シロツメクサ、ヒメムカシヨモギ、ゲンノショウコ、シナノザクラ（cult. この辺の山中より採り来し）、ヤマモミジ、タニスゲ、ナツユキソウ、ミツモトソウ、スグリ、ヤマノコギリソウ、ニシキウツギ、ノリノキ、オオキヌタソウ、クルマバソウ、イタヤカエデ、リンドウ、アマドコロ、カラマツソウ、ギョウジャニンニク、ヤマツツジ、エゾヤマザクラ、キンミズヒキ、コバノツルマサキ。

道の分岐点（右 高山 16 里、左 □原ご料林、松

本 11 里）。ドジョウツナギ、ホソバヤナギ、ヤマスズメノヒエ、サイカチバラ、カワラサイコ、カサスゲ、ビロードスゲ、ミヤマキケマン、ウバユリ、ヤマハンノキ、シロバナニガナ、アヤメ、ウラジロイチゴ、オドリコソウ、マユミ、チョウセンゴミシ、ヒヨクソウ、ノビル、イブキヌカボ、ツルウメモドキ、カモガヤ、ヒルガオ、トクサ、タビラコ、オニツツジ、サギゴケ、ツリスゲ、メギ、ミヤマイラクサ（食用とす）、コマツナギ、イヌガンソク、ヌスビトハギ、コマユミ、ノリノキ、タガソデソウ、ヤクシソウ、ミズナラ、クマシデ、ミヤマナルコスゲ、オオバヤエムグラ、キツリフネ、ジャニンジン、オヒョウ、マツブサ、ミヤマガマズミ、コウゾリナ、ミヤマイボタ、ウラジロアザミ、ゲンナイフウロ（大形、毛□□く白し）、ヤマアザミ、イブキヌカボ、トチノキ、クサソテツ、ムラサキエゾノチツボスミレ、コクウ、マタタビ、ハンゴンソウ、ヤマシバカエデ、ツルニンジン、バッコヤナギ、タチカメバソウ、ウワミズザクラ、ミヤマワラビ。

野麦街道の川浦に着く。コレヨリ野麦まで 3 里あり。

△ツルニンジン、イケマ、ナツノハナワラビ、サイハダカンバ。

△コノ所林原野。末川を越え 2, 3 里あり。チョウセンゴミシ、シオデ、ラショウモンカズラ、コマユミ、ミヤマヌカボ、シラカンバ、ミヤマカラマツ、ゲンナイフウロ（白花）、ヤグルマソウ、ナツユキソウ、ミツバ、ミズ、ヌカボシソウ、リョウブ、ヤマウルシ、タンポポ 1 つ、ギボウシ、ズミ、ナライシダ（ナンタイシダ？）、ツリバナ、ベニバナイチヤクソウ、ヤマハハコ、クガイソウ、アマチャ（自生？）、キンポウゲ、ミズナラ、メンマ、スモモ（路傍に多し）、バライチゴ、キハダ、センノキ、マルバカエデ、イタヤメイゲツ、スノキ、ミノボロスゲ、スズメノヒエ、ミヤマザクラ、ミヤマイボタ、サワグルミ、ツノタンポポ、ノキシノブ、サクラスミレ、アオイスミレ、イワガネゼンマイ、クモキリソウ。

奈川山に登る。エゾヤマザクラ、ヒヨクソウ、ヤマヨモギ、ハギ、ヤマアザミ、コケイラン、ホタルサイコ、ギンラン、タマガワホトトギス、ヤマスズメノヒエ、ヤマニンジン、スイバ、オオバセンキュウ、ハンゴンソウ、クルマバソウ、シナノキ、イタヤ、ササユリ、ウツボグサ、ヤマウルシ、ヤマハタザオ、タガネソウ、ヤマハンノキ、ミズナラ、ヤグルマソウ、センノキ、ミヤマタニタデ、トリアシショウマ、タニタデ、ウバユリ、キンミズヒキ、クルマバソウ、

サワグルミ、ホソバヤナギ、ハッコヤナギ、ツルウメモドキ、ツリスゲ、ミヤマオドリコソウ、エンレイソウ、ミヤマザクラ、ヤマアザミ、ホソバイタヤ、アカソ、ミツバツチグリ、アカシデ、エゾタネツケバナ、キケンショウマ、オヒョウ、ヤマモミジ、オオバミゾホオズキ、コンギク、トチノキ、ノイバラ、ヨブスマソウ、バイカウツギ、(イラクサ)、ミヤマズメウリ、イヌガンソク、ヤブマメ、ミヤコグサ。

中昼。上る。オオイタヤメイゲツ、カツラ、サワネコノメソウ、オオカメノキ、ノビネチドリ、キオン、ミヤマワラビ、ヤマハンノキ、ヨツバヒヨドリ、ミヤマママコナ、マイヅルソウ、ナツハゼ、オトコエシ、ソバナ、ツバメオモト、ヤナギラン、ベニバナイチヤクソウ、サワスゲ、ヤブスゲ、アツモリソウ(山ダンベ、大をクマダンベ)、ウド、マルバノチョウリョウソウ、ナルコユリ、サユリ、スズラン、ニガイチゴ、アオスゲ、ハナヤスリ、ケスミレ、ヤマナラシ、ヒメハギ、バッコヤナギ、マツムシソウ。

頂上に達す。下る。スノキ、オオカメノキ、ヒカゲノカズラ、ヒノキ、モミ、サビバナナカマド、シノブカグマ、ミヤコザサ、ブナ、ギンリョウソウ、ツガ、ヤマコウバシ、ツタウルシ、イワガラミ、クロモジ、シラネワラビ、ヤマソテツ、ツバメオモト、タケシマラン、ツクバネソウ、ミヤマシキミ、カキドオシ、オオバノヨツバムグラ(ミヤマ?)、キレバサンカヨウ、ミヤマエンレイソウ、コウモリソウ、(コマドリ)、ワサビ(自生あり)、オオバミゾホオズキ、ツルネコノメソウ、ミヤマタニソバ。

大沢(ワサビの自生多し、大群落)、カンスゲ、ミヤマノキシノブ、ブナ、ハシリドコロ、ウワバミソウ、ウラジロアザミ、オオバセンキュウ、ヤブレガサ、リョウメンシダ、ショウキラン、サワラ、(オオヤマサギソウ)?、ホオノキ、カヤ、メタカラコウ、マンサク、ミヤマキケマン、オオバタネツケバナ、ヒノキ、リョウブ、ミヤマイラクサ、ヒヨクソウ、ニワトコ、アサノハカエデ、ウリカエデ、ヌスビトノアシ、クマイチゴ、イワセントウソウ、ヤマシバカエデ、コタニワタリ、ヤナギラン、コメガヤ、ノビネチドリ、ヒメイズイ、カワラマツバ、コンギク。

△□□所に出ず。オオヤマフスマ、ワラビ、ゲンノショウコ、ツリガネニンジン、ケヤマザクラ、コシアブラ、ウツギ、イワデンダ、タマアジサイ、イヌエンジュ、キジカクシ、ホウチャクソウ。

△庄の平(ひら)。冷鉱泉出ず(黄褐色にして)。ホウキブナの大木あり、スグリ、ミツバウツギ、トチバニンジン、ミヤマキケマン、(カンアオイ、他

人見たりと)。

午後4時、黒川渡に達す。菊屋に泊まる。

6月28日(月)。黒川渡発。フクロシダ、イヌシダ、ノビル、ツボスミレ、バライチゴ、オニタビラコ、エゴノキ、オトギリソウ、フキ、シシガシラ、ウリカエデ、ダンコウバイ、ニガイチゴ、ヤマブキ、ニシキギ、サンカクヅル、ヤマノイモ、トボシガラ、ヤマオダマキ、ヤマアザミ、ミゾソバ、オオバコ、ゲンノショウコ、ヒメヘビイチゴ、アカソ、ジシバリ、スイバ、ノリウツギ、オノエスゲ、チャンパギク、キンポウゲ、マツムシソウ、アキカラマツ、ミツバツチグリ、オオヤマフスマ、ヤマニンジン、アカネ、アケビ、ノブキ、フタリシズカ、ナルコユリ、ミツバウツギ、ウチワドコロ、スギナ、ホソバトリカブト、コメガヤ、ボタンヅル、コウゾリナ、ノイバラ、ギシギシ、クマイチゴ、イグサ、ヘビノネゴザ、ミミナグサ、イヌゴマ、タンポポ1つ、アツモリソウ、ヤクシソウ、イチゴツナギ、キツリフネ、ウリノキ、カニツリグサ、タマアジサイ、アキノウナギヅカミ、ミズナラ、ネムノキ、ホソバヤナギ、イヌコリヤナギ、イワデンダ、ミヤマキケマン、キンポウゲ、ツリフネソウ、ムラサキケマン、ヌルデ、バイカウツギ、クルマバナ、ウツボグサ、ナズナ、ナワシロイチゴ、カタバミ、ヒキオコシ、ノブドウ、コンギク、ヨモギ、オトコエシ、アケビ、ツルウメモドキ、ヤワラシダ、ソバナ、イタヤ、コバノトネリコ、ケヤキ、ミツバアケビ、ヤマハンノキ、トクサ、ハタザオ、ミツバベンケイ、フジアザミ、スズメノチャヒキ、イトスゲ。

松竹に達す。ニレ、ドロノキありと、ヤマモミジ、ケヤキ、フジウツギ、クサノオウ、ホソウリハダ、キヅタ、エゾヤマザクラ、シラカンバ、ヒレアザミ、ボタンヅル、カラハナソウ、サワシバ、フサザクラ、エゴノキ、ツルキケマン、ヤマハタザオ、ニシキウツギ、バイカウツギ、タマアジサイ、リュウノウギク、イワデンダ、ニガナ、チャンパギク、クマシデ、ミミナグサ、ノイバラ、タガソデソウ、ベンケイソウ、イタドリ、ウチワドコロ、サワギク、ヤクシソウ、ミツバウツギ、サイカチバラ、ヤマオダマキ、ヤマニンジン、ホタルブクロ、イヌエンジュ、ズミ、ウド、ジャニンジン、アカシデ、ヤブマメ、ボタンヅル、フクロシダ、オトコエシ、ハギ、ヤマアザミ、ダケカンバ、シラカンバ、ミツバアケビ、キリンソウ。

(寄合渡の下河原まで)、ネコヤナギ、タチツボ

スミレ、ツクバネ、シオデ、ニガキ、ツルキケマン、ウリノキ、ミズ、ヤマシバカエデ、トチノキ、ツルネコノメソウ、ヤマモミジ、タネツケバナ、ミゾホオズキ、イヌナズナ、ナズナ、ウワミズザクラ、ヤマズメノヒエ、ミヤマナルコスゲ、ハギ、ネジキ、カツラ、ダイヤモンドソウ、ヤマツツジ、ヌルデ、ハクウンボク、タンポポ1つ、オオバヤナギ、シバヤナギ、オウレンシダ、ヤマハンノキ、ソバナ、カラマツソウ、イヌヨモギ、ヨツバムグラ、クルマムグラ、シナノキ、キフジ、ヤグルマソウ、ノキシノブ、ニガナ、クガイソウ、フクオウソウ、ノブキ、キオン、ウリカエデ、ウコギ、コクウ、ヤマブドウ、ウリノキ、ミツバウツギ、ホテイシダ、タチツタウルシー。

とくさ平 (奈川村)、ナガバヤナギ、チャセンシダ、ミヤマクマワラビ、ルイヨウショウマ、イノデ、ミヤマエンレイソウ、スグリ、コメガヤ、イワガラミ、イヌザンショウ、アカネ、ハウチワカエデ、ニシキウツギ、シロツメクサ、コウグイスカグラ (滝の前)、サワスゲ、ツメクサ、ミズキ、コンロンソウ、ミヤマイラクサ、サワグルミ、エイザンスミレ、タラノキ、タニスゲ、リョウブ。

奈川渡に至る。ミヤマシシガシラ、ヤマブキショウマ、ハナヒリノキ。

島々駅よりの里程表 (省略)。

7月4日。浅間山登山。小諸より。浅間ホテル 1400 m。ムシトリスミレ…1500 m位に群落あり。チャボゼキショウ、タカネナデシコ、ミヤマミミナグサ、イワオウギ、タカネニガナ。

◎川島村植物 (15年5月、黒河内)。ケスミレ、アカネスミレ、ツボスミレ、ヒナスミレ、エゾノタチツボスミレ、ケマルバスミレ、イブキスミレ、ヒカゲスミレ、アケボノスミレ、タチツボスミレ、エイザンスミレ、アオイスマ、カタクリ、ヤブジラミ、アズマイチゲ、カタクリ、セツブンソウ、アマナ、フデリンドウ、タニガワスゲ、サギゴケ、ゲンジスミレ、チョウジザクラ、ヒガンザクラ、ケヤマザクラ、ウスゲヤマザクラ (cult.)、エゾヤマザクラ (cult.)、チョウジザクラ (cult.)、ホソバノアマナ、サンカクヅル、ナガジラミ、コウリンカ、オオダイコンソウ、ウツボグサ、ササスゲ、マルバサンキラ、キジカクシ、トリアシショウマ、クジャクシダ、アスヒカズラ、ヒカゲノカズラ、カワラマツバ、イタチササゲ、ミヤマエンレイソウ、ヤブレガサ、ジュウニヒトエ、

ラショウモンカズラ、ママコナ、ホルブクロ、アカネ、ミヤマタニソバ、イノデ、ヨツバヒヨドリ、クルマムグラ、キジムシロ、コケシノブ、サワギク、フクロシダ、クリンユキフデ、ヒメマイヅルソウ、バライチゴ、ヒメハギ、ベニバナイチヤクソウ、チゴユリ、ユキザサ、タニガワスゲ、ナルコスゲ、シバスゲ、ノミノフスマ、オオヤマフスマ、ツメゴケ、セリバオウレン、ヤブエンゴサク、アズマイチゲ、カタクリ、ニリンソウ、スミレ (cult.)、ヒデリコ、ウシクグ、ヤマイ、チカラシバ、ウシノシッペイ、アゼガヤツリ、ヒメクグ、コウヤワラビ、チヂミザサ、ハタザオ、ニガナ、ヤエムグラ、ヨツバムグラ、フタリシズカ、ヒレアザミ、クサノオウ、カスマグサ、タツナミソウ、ミゾホオズキ、ヒメシラスゲ (ヤヒコ神社にもあり)、ナワシロイチゴ、タチドコロ、コキンボウゲ、ジシバリ、サルナシ、ミヤコグサ、ナズナ、スイカズラ、オヘビイチゴ、イヌナズナ、マスクサ、ニガナ、ベニバナイチヤクソウ、ミズ、イワデンダ、アヤメ、イヌガラシ、トラノオ、トゲソバ、アカソ、カスマグサ、カタバミ、ササユリ、アブラガヤ、ミミナグサ、イボタノキ。

弥彦神社。クサイチゴ、クルマザクラ、マスクサ、ヒメシラスゲ、マスクサ、オオガンクビソウ、ホソバシケシダ、ナライシダ、カノツメソウ、ホッスガヤ、クサヨシ、ギンギシ、ナベナ、カツラ、ナガバダイオウ、イヌザンショウ、フサザクラ、キバナヤマオダマキ、チダケサシ、ミツバゼリ、ニガキ、エノキ、コウモリカズラ、オオバアサガラ。

7月10日。川島小学校発 (之より調査)。

ドクダミ、オオバセンキュウ、ヤマアザミ、カラマツソウ、ヤエウツギ、ウラジロイチゴ、ウキクサ、オオイヌタデ、ヒメヘビイチゴ、ウツボグサ、スズメノチャヒキ、カワラサイコ、ヒメボタンヅル、オトコヨモギ、ケヤキ、イボタノキ、フジキ、イケマ、イタドリ、ノイバラ、ツルウルモドキ、オニグルミ、カラハナソウ、ノブドウ、イヌワラビ、ノビル、ムラサキシキブ、ニガキ、ヤマボウシ、イヌコリヤナギ、アカソ、カワラマツバ、サンカクヅル、ウツギ、トラノオシダ、オウレンシダ、イヌシダ、ホソバシケシダ、ミミナグサ、ミヤマキケマン、クサフジ、ゲンノショウコ、オオヤマフスマ、アケビ、ヨツバムグラ、イヌゴマ、アカツメクサ、ナベナ、ノカンゾウ、キンミズヒキ、スズメノテッポウ、オオバコ、ニワヤナギ、アカザ、スズメノカタビラ、ヒメムカシヨモギ、ホトケノザ、カモジグサ、ヒメシダ、イヌガ

ラシ、アオウキクサ、ミツバヒヨドリ、クズ、ヤクシソウ、ヌカボ、ヤブマメ、ウラジロノキ、シナノキ、イヌヨモギ、コナスビ、シラカンバ、ウド、カンボク、コバノトネリコ、アブラチャン、タマアジサイ、フジウツギ、カワラナデシコ、ヤブマメ、ナンバンハコベ、コウゾ、バッコヤナギ、クマイチゴ、ウリノキ、ミヤマハハソ、ミゾソバ、ツリフネソウ、シデシャジン、マタタビ、ガマズミ、アワブキ、トチノキ、ネコヤナギ、シシウド、ケヤキ、サワグルミ、タラノキ、ヒノキ、リンドウ、ミツバアケビ、トモエソウ、コウゾリナ、アカネ、コメガヤ、ハシバミ、コゴメウツギ、イボタノキ、カニツリグサ、オトコエシ、リュウノウギク、リョウブ、エゴノキ、ヤブスゲ、ウチワドコロ、アオツヅラフジ。

中昼。長畑山（ながたやま）（大長田、小長田）。

大横川の谷。アカシデ、ウリハダカエデ、ヘビネゴザ、ズミ、ノアザミ、ツリガネニンジン、エノキ、クリ、センノキ、ナルコユリ、カラコギカエデ、カワラナデシコ、サワシバ、コマツナギ、ヤマツツジ、ヨツバヒヨドリ、イヌガンソク、ミズ、キイチゴ、クロウメモドキ、ヌスビトハギ、クマシデ、イブキボウフウ、コマユミ、イヌシダ、タチツボスミレ、タニタデ、リュウノウギク、ツガ、クサボタン、ヤブレガサ、イワデンダ、バイカウツギ、ダンコウバイ、ミツバベンケイソウ、オトギリソウ、ミヤマワラビ、ヤシャブシ、ヤマウルシ、ブナ、ネジキ、ミズナラ、ウラジロノキ、マンサク。

△千瀬。ナガバキリンソウ、トネリコ？、ナガバヤナギ、コナラ、イタヤ、ハクウンボク、ヤマハンノキ、ヤマハハコ、ヤマニンジン、ブナ、マユミ、

ヤマシバカエデ、ウシタキソウ、ヤマアザミ、ゴマナ、ホソエウリハダ、モミ、アオハダ、マルバカエデ、フイリフモトスミレ、ミヤマママコナ、ノリノキ、シナノキ、ケヤマザクラ、ミヤマザクラ、ナツツバキ、サワギク、アカソ、スグリ、ミツバカエデ、大？ウリカエデ、ヤマモミジ、ニワトコ、サワネコノメ、ハンゴンソウ、メンマ、イワガラミ、イラクサ、マムシグサ、ネコノメソウ、ミヤマネコノメソウ、ツルネコノメソウ、ハンショウヅル、サワダツ。

1926年7月11日。帝室林野管理局 木曽支局 諏訪出張所、大横川分担区。休泊所付近。

フシダカフウロ、ウシタキソウ、オドリコソウ（ヤマ？）。

大滝沢に至る。アカザ、ヤマボクチ、サワスゲ、イワニガナ、ホソエウリハダ、ヤマハタザオ、ジャニンジン、ミヤマナルコスゲ、オオイタヤメイゲツ、オオバアサガラ、ヤマブドウ、イタヤメイゲツ、オオカメノキ、ニシキウツギ、バッコヤナギ、ヤナギラン、タニタデ、ナンタイシダ、ダケカンバ、オオミツバカエデ、ヤマキケマン、トリアシショウマ、アマチャ、ミヤマイラクサ、ヤマシバカエデ、リュウメンシダ、ミツバカエデ、クルマバソウ、ルイヨウショウマ、アサノハカエデ、ホソエウリハダ。

製材所に至る。ヒヨドリジョウゴ、ウシタキソウ、ツルアジサイ、ヤマニガナ、ハウチワカエデ、オオバセンキュウ、モチノキ（ヤマグルマ）、ダイモンジソウ、カンスゲ、サイリンヨウラク、サルナシ、ミヤマカラマツ。

（続く）